

研究課題名： 血清トランスアミナーゼ高値を示した総胆管結石症の臨床的検討  
—背景脂肪肝が関与する可能性の検討を含めて—

所属（診療科）：消化器内科

研究責任者（職名）：池田 隆明（部長）

研究期間：2018年9月の倫理審査承認後より学会、学術誌での公開まで。

研究目的と意義： 一般に総胆管結石症ではAST、ALTよりは $\gamma$ -GTP、ALPの上昇が目立つのが普通です。しかし一部にAST、ALTが著しく上昇し、急性肝障害と診断されることにより、総胆管結石治療の遅れにつながる症例が散見されます。そこで、これらの症例の早期診断を目的として、同時期に入院した通常パターン（AST、ALTよりも $\gamma$ -GTP、ALPの上昇が目立つ）の症例と比較検討することで、臨床的特徴を明らかにし、得られた結果によりこれら特殊症例の早期の診断・治療に役立てます。

研究内容：●対象となる患者さん

2015年1月1日より2017年12月31日の3年間に当院で入院治療を受けた総胆管結石症の患者さん。

●利用する情報資料

年齢、性別、診断、検査結果、治療内容、転帰など。

●研究方法

本研究は、市立うわまち病院消化器内科による単施設での研究です。

本研究目的で収集される情報には個人を特定できるような内容は含まれていません。

問い合わせ：【研究担当者】

氏名：池田 隆明

連絡先：〒238-8567 神奈川県横須賀市上町 2-36

横須賀市立うわまち病院 消化器内科

電話：046-823-2630 FAX：046-827-1305

受付時間：月～金曜日 9：00-17：00（祝祭日を除く）